

## 開催報告 【令和元年 7月6日(土) 開催】

### 令和元年度 災害ボランティア入門講座

#### 「もし、災害が起きたら私たちにできることは…」



令和元年7月6日(土)に、佛教大学二条キャンパスにて「災害ボランティア入門講座 もし、災害が起きたら私たちにできることは…」を開催し、86名が参加されました。

講師には一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター(PBV)のスタッフである垣貫紀彦さんをお招きしました。



垣貫 紀彦さん

講義・ワークショップの内容を含めた3時間の講座でしたが、講義の中にも各グループで意見を出し合い、受講者同士が考えを共有しあえる場面があるなど、全体を通して受講者同士が意見交換できる内容でした。

講義では以下の内容を学びました。

- 災害対策として「自分自身や家族を守る」ために必要な知識
- 災害を未然に防ぐための行動「防災」
- 災害による被害を小さくする取組「減災」
- 災害ボランティア活動に取組むための知識、心構え

ワークショップ「防災カードゲーム教材 クロスロード」は、各カードに書かれた災害時の状況に対し、災害時の対応を自らの問題として考え、かつ、学生や社会人など多様な立場の意見・価値観の存在への気づきも得ることができるものでした。



参加者の声を一部紹介します。

・具体的な事例やグループワークが多く、イメージがしやすかったです。自身が被災した場合、他所で災害が起きた場合にどのように動いていくか、今一度考えていきたいと思いました。

・ボランティアに入る前の心構え、必要な準備など分かりやすく学べた。クロスロードでは他の人の意見を聞いて良かった。YES,NOが同じでもその理由は様々であった。

・学生と社会人が一緒に受講する形式もよかったですと思います。

・有意義な講義で良かったと思う。自分にはない考え方も聞くことができ、見地を広めるきっかけにできたと思う。

・自分自身災害の備えがもっと必要だと思いました。知らなかった防災についてたくさん学ぶことができたので良かった。



皆さん、家具を壁に固定したり、テレビの下に耐震シートを敷くなど対策をとっておられた。

私の実家は、家具の固定など全然していないからいざというとき、全部倒れてくると思う。今聞いた対策を両親にも伝えたいと思った。

佛教大学 3回生 小高 真姫さん

